◆ 平成 28 年度 決算説明資料

◆決算の概況◆貸出金等の状況

◆地域のお客さまとともに ~平成28年度決算ハイライト~

株式会社静岡銀行

【目 次】

平成 28 年度決算説明資料

[I .	決算の概況			
1	 損益状況		単体・連結	1
	業務純益		单体 ····································	
	利鞘		平/ト 単体 ····································	
	有価証券関係損益		ᆍ <i>怀</i> 単体 ·······	٠
			单 体	
5.	有価証券の評価損益			,
	①有価証券の評価基準		単体・連結	
•	②評価損益			
	退職給付関連		単体	
	ROE		単体	
	預金、貸出金の残高	LL 144 \	単体	
9.	自己資本比率(国際統一	基準) 、	単体・連結	6
Π.	貸出金等の状況			
)	W. 11 1	
	リスク管理債権	_	単体・連結	
	リスク管理債権の保全状況	况	単体・連結	
	金融再生法開示債権		単体・連結	ع
	金融再生法開示債権の保証		単体・連結	
	自己査定結果(債務者区	分別)	単体・連結	
6.	貸倒引当金等の状況		単体・連結	
7.	債務者区分別引当率		単体	
8.	不良債権のオフバランスを	化実績	単体	······ 1 C
9.	与信関係費用比率		単体	······ 1 C
10.	業種別貸出状況等			
	①業種別貸出金		単体	1 1
	②業種別貸出金くうち県日	为>	単体	1 1
	③業種別リスク管理債権		単体	
				1 2
	④消費者ローン残高		単体	······· 1 2
11.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率			······· 1 2 ······ 1 2
11.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等		単体 ····································	1 2
11.	④消費者ローン残高⑤中小企業等貸出比率国別貸出状況等①特定海外債権残高	要国向け	単体	1 2
11.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主		単体 ····································	1 2
	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主張 およびロシ	ア向け貸出金	単体 ····································	1 2
	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主	ア向け貸出金	単体 ····································	1 2
	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主 およびロシ	ア向け貸出金 , (こ	単体 ····································	1 2
地域	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主 およびロシ のお客さまととも	ア向け貸出金)に 平成 28 年度決算	単体 ····································	·······1 2 ·······1 2
地域	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主語 およびロション のお客さまとともに	ア向け貸出金 , に 平成 28 年度決算	単体	········ 1 2 ······· 1 2 ······· 1 2
地域	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主 およびロシー のお客さまとともに 決算の状況(連結・単体	ア向け貸出金)に 平成 28 年度決算	単体 単体 単体	1 21 21 2
地域	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、中南米主 およびロシ のお客さまとともに 決算の状況(連結・単体 決算の状況(単体決算の	ア向け貸出金) に 平成 28 年度決算 	単体 単体	1 21 21 21 2
地域 1. 2. 3.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等等 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、および のお客さまととも 地域のお客では連結・単体 決算の状況(単体決算の 新たな事業領域への取組	ア向け貸出金 ノに 平成 28 年度決算 ション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体	
地域 1. 2. 3.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等貸出比率 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向け、および およびするまとともに かお客さまとともに 決算の状況(単体決算の 新たな事業領域への取組 貸出金の状況①	ア向け貸出金 ア成 28 年度決 算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 2
地域 1. 2. 3. 4.	④消費者ローン残高 ⑤中小企業等等 国別貸出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向けおよと のお客さまとともに 決算の状況(単体、決算の 状況(単体、決算の 新たな事状況() 新たなの状況() 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	ア向け貸出金 ノに 平成 28 年度決算 ションな特徴点)	単体 単体 単体 単体 「エアイライト~	1 21 21 21 21 21 21 2
地域 1. 2. 3. 4. 5.	④消費者ローン残高 ⑤中小登出状況等 ①特定海外債権残高 ②アジア向けおよと ある ある なる なる なる ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでいるでいるでは、 でいるでいるでいるでいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるで	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 ションでは 主な特徴点)	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 21 21 2
地域 1. 2. 3. 4. 5.	④消費者ローン残高 「事者企業状況等 「事子のでは、おいます。」 「事子のでは、おいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おおいます。」 「おいます。」 「おいます。」 「おいます。」 「おいます。」 「はいます。 「はいまな。 「はいまなまな。 「はいまな。 「はなな。 「はななな。 「はななな。 「はななな。 「はなな。 「はななな。 「はななな。	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 主な特徴点)	単体	1 21 21 21 21 21 2
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消費を ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 () 主な特徴点) み	単体	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消費を ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 () 主な特徴点) み	単体	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消費者 ロージ 音 で	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 () 主な特徴点) み	単体	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消すのは ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・	ア向け貸出金 「に 平成 28 年度決 算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体 単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消費を (4) 当時では (5) 国別特定 (5) 国別特定 (6) 本 (7) 本 (7) 本 (8) 本 (8) 国別特定 (7) 本 (8) 本 (9) 本 (9) 本 (1) 本 (1) 本 (1) 本 (2) 本 (2) 本 (3) 本 (4) 本 (4) 本 (5) 本 (5) 本 (6) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (8) 本 (8) 本 (9)	ア向け貸出金 八に 平成 28 年度決算 	単体 単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	④消すの ・ (事) は ・ (事) に ・ (事	ア向け貸出金 八に 平成 28 年度決算	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	④ (1) (1) (2) (3) (4) (5) 国(1) (2) (4) (5) 国(1) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	ア向け貸出金 八に 平成 28 年度決算	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 21 21 21 21 1
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6.	(4) (5) 国(1) (2) (3) 地決決新貸貸有預預預健(1) (2) (3) 地決決新貸貸有預預預預健(1) (2) (3) 地決決新貸貸有預預預預健(1) (2) (3) 地決決計 (4) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 21 21 21 11 21 1
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	(4) (5) 国(1) (2) (3) 地域第中) (4) (5) 国(1) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	ア向け貸出金 丁に 平成 28 年度決 第 	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 21 21 31 11 21 11 21 1
地域 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	(4) (5) 国(1) (2) (3) 地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地	ア向け貸出金 「に 平成 28 年度決算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 21 21 21 21 21 21 31 11 21 11 21 11 21 11 2
地域 1.2.3.4.5.6.7.8.9.	④⑤国①② お は と と・決のののののののののののののののののののののののののののののののののの	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
地域 1.2. 3.4. 5.6. 7.8. 9. 10.	(4) (5) 国(1) (2) (2) (3) 地地地地地地地地洋神小貸等では、おまりでは、おまりでは、おまりでは、おまりでは、おまりでは、一等には、おまりでは、できなが、できなが、できなが、できなが、できなが、できなが、できなが、できなが	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
地域 1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.1.	(4) (5) 国(1) (2) (2) (3) 地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
地域 1.2. 3.4. 5.6. 7.8. 9. 1.1.2.	(4) (5) 国①② お	ア向け貸出金 八こ 平成 28 年度決算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単体 単体 単体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2

<u>I. 決算の概況</u>

増減については、表上にて算出しております。

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

-	00 F 0 F 15		(単位:百万円)
	29年3月期	00年0日#811	28年3月期
※ 34 NU で1 光・	00.000	28年3月期比	1.45.005
業務粗利益	98,633	\triangle 46,752	145,385
(除く国債等債券損益)	128,716	△ 5,324	134,040
国内業務粗利益	104,752	△ 19,081	123,833
(除く国債等債券損益)	110,796	△ 9,615	120,411
資金利益	95,533	△ 9,003	104,536
役務取引等利益	14,847	\triangle 425	15,272
特定取引利益	559	152	407
その他業務利益	△ 6,189	\triangle 9,805	3,616
(うち国債等債券損益)	△ 6,043	△ 9,464	3,421
国際業務粗利益	△ 6,119	△ 27,671	21,552
(除く国債等債券損益)	17,919	4,290	13,629
資金利益	13,987	2,622	11,365
役務取引等利益	372	△ 273	645
特定取引利益	△ 293	△ 783	490
その他業務利益	△ 20,185	△ 29,235	9,050
(うち国債等債券損益)	△ 24,039	△ 31,962	7,923
経費(除く臨時処理分) (△)	79,247	△ 217	79,464
人件費 (△)	32,952	△ 442	33,394
物件費 (△)	40,823	327	40,496
(Δ) 税 金 (Δ)	5,470	△ 103	5,573
実質業務純益 (注1)	19,386	△ 46,535	65,921
基礎的業務純益 (注2)	49,468	△ 5,108	54,576
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	225	1,836	△ 1,611
業務純益	19,160	△ 48,372	67,532
未授料金 うち国債等債券損益	△ 30,082	$\triangle 40,372$ $\triangle 41,427$	11,345
(金銭の信託運用見合費用) (△)	1		11,545
臨時損益	32,648	△ 0 34,104	△ 1,456
②不良債権処理額 (△)			
	3,845	△ 174	4,019
	0.100		9,000
個別貸倒引当金繰入額 (△)	3,168	△ 462	3,630
貸出債権等売却損 (△)	△ 86	△ 76	△ 10
偶発損失引当金繰入額 (△)	49	562	△ 513
信用保証協会負担金 (△)	714	△ 197	911
③貸倒引当金戻入益			
④償却債権取立益	0	△ 7	7
(与信関係費用 ①+②−③−④) (△)	4,070	1,669	2,401
株式等関係損益	36,559	33,640	2,919
株式等売却益	36,561	32,889	3,672
株式等売却損 (△)	0	△ 113	113
株式等償却 (△)	1	△ 638	639
その他の臨時損益	△ 65	299	△ 364
経常利益	51,807	△ 14,266	66,073
特別損益	△ 12,602	△ 12,488	△ 114
固定資産処分損益	△ 232	△ 131	△ 101
減損損失 (△)		△ 13	13
関係会社株式評価損 (△)	12,370	12,370	_
税引前当期純利益	39,204	△ 26,755	65,959
	00,201		
法人税、住民税及び事業税 (△)	13,651	△ 6,010	19,661
法人税、住民税及び事業税 (△) 法人税等調整額 (△)		△ 6,010 △ 1,196	19,661 2,315
	13,651		

⁽注)1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

^{2.} 基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

大臣和頂皿町井自 、 ハノ		29年3月期		28年3月期
			28年3月期比	
連結粗利益 (注)		113,425	△ 46,375	159,800
資金利益		108,343	△ 6,134	114,477
役務取引等利益		28,646	△ 711	29,357
特定取引利益		2,802	△ 480	3,282
その他業務利益		△ 26,366	△ 39,048	12,682
営業経費	(\triangle)	89,147	456	88,691
①一般貸倒引当金繰入額	(\triangle)	282	1,866	△ 1,584
②不良債権処理額	(\triangle)	4,578	△ 232	4,810
貸出金償却	(\triangle)	227	17	210
個別貸倒引当金繰入額	(\triangle)	3,672	△ 533	4,205
貸出債権等売却損	(\triangle)	△ 85	△ 82	△ 3
偶発損失引当金繰入額	(\triangle)	49	562	△ 513
信用保証協会負担金	(\triangle)	714	△ 197	911
③貸倒引当金戻入益		l	1	_
④償却債権取立益		19	△ 7	26
(与信関係費用①+②-③-④)	(\triangle)	4,841	1,642	3,199
株式等関係損益		36,705	33,751	2,954
持分法による投資損益		△ 11,783	△ 11,941	158
その他		2,696	950	1,746
経常利益		47,055	△ 25,714	72,769
特別損益		\triangle 247	△ 125	△ 122
税金等調整前当期純利益		46,808	△ 25,839	72,647
法人税、住民税及び事業税	(\triangle)	16,480	△ 6,318	22,798
法人税等調整額	(\triangle)	986	△ 909	1,895
法人税等合計	(\triangle)	17,466	△ 7,228	24,694
当期純利益		29,341	△ 18,612	47,953
非支配株主に帰属する当期純利益	(\triangle)	65	22	43
親会社株主に帰属する当期純利益		29,276	△ 18,633	47,909

(注)連結粗利益= (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引等収益-役務取引等費用) + (特定取引収益-特定取引費用) + (その他業務収益-その他業務費用)

(参考) (単位:百万円)

_ (> 3)			(
	29年3月期		28年3月期
		28年3月期比	
連結業務純益	14,408	△59,820	74,228

(注)連結業務純益=単体業務純益+連結経常利益-単体経常利益

(連結対象会社数) (単位:社)

	29年3月期		28年3月期
		28年3月期比	
連結子会社数	12	_	12
持分法適用会社数	3	ı	3

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	29年3月期	28年3月期	
		28年3月期比	
(1)業務純益(一般貸引繰入前)	19,386	\triangle 46,535	65,921
職員一人当たり(千円)	6,799	△ 15,885	22,684
(2)業務純益	19,160	△ 48,372	67,532
職員一人当たり(千円)	6,720	△ 16,518	23,238

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

		29年3月期		28年3月期
			28年3月期比	
(1)資金運用利回	(A)	1.20	△ 0.03	1.23
(イ)貸出金利回	(a)	1.23	\triangle 0.02	1.25
(口)有価証券利回		1.33	△ 0.28	1.61
(2)資金調達原価	(B)	0.93	0.02	0.91
(イ)預金等利回	(b)	0.08	0.02	0.06
(ロ)外部負債利回		0.58	0.24	0.34
(3)預貸金レート差	(a)-(b)	1.15	△ 0.04	1.19
(4)総資金利鞘	(A)-(B)	0.26	$\triangle 0.05$	0.31

(参考)国内業務部門

(単位:%)

(多句) 图[1米/历印]]				(平位, /0)
(1)資金運用利回	(A)	1.08	△ 0.14	1.22
(イ)貸出金利回	(a)	1.20	$\triangle 0.06$	1.26
(口)有価証券利回		0.99	△ 0.79	1.78
(2)資金調達原価	(B)	0.90	$\triangle 0.05$	0.95
(イ)預金等利回	(b)	0.02	△ 0.02	0.04
(口)外部負債利回		0.00	△ 0.09	0.09
(3)預貸金レート差	(a)-(b)	1.17	$\triangle 0.05$	1.22
(4)総資金利鞘	(A)-(B)	0.18	△ 0.08	0.26

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	m n. //	N N N N N N N N N N			(
			29年3月期		28年3月期
				28年3月期比	
国債等債	貴券損益		△ 30,082	△ 41,427	11,345
売	却 益		13,924	△ 8,203	22,127
償 造	還 益			_	_
売	却 損	(\triangle)	37,312	26,530	10,782
償	還 損	(\triangle)	6,695	6,695	_
償	却	(△)	_	_	_

(単位:百万円)

			(中世・日カロ)
株式等関係損益	36,559	33,640	2,919
売 却 益	36,561	32,889	3,672
売 却 損 (2) 0	△ 113	113
貸 却 (/) 1	△ 638	639

(注)償却には、特別損失に計上した「関係会社株式評価損」を含めておりません。

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【単体】 (単位:百万円)

<u> </u>	rt` 1						(+	- 一 1 1 1 1 1 1 1 1 1
			29年3	月末			28年3月末	
		評価損益				評価損益		
			前期比	評価益	評価損		評価益	評価損
満	期保有目的	0	\triangle 0	0		1	1	_
子	会社·関連会社株式	2,217	10,643	2,217	l	△ 8,426	_	8,426
そ	の他有価証券	230,861	3,496	234,345	3,484	227,365	242,155	14,790
	株式	222,810	18,205	222,847	37	204,605	204,830	225
	債 券	5,789	△ 6,809	7,005	1,215	12,598	12,642	43
	その他	2,261	△ 7,901	4,492	2,231	10,162	24,683	14,520
合	計	233,079	14,140	236,563	3,484	218,939	242,157	23,217
	株 式	225,027	28,849	225,065	37	196,178	204,830	8,652
	債 券	5,790	△ 6,809	7,005	1,215	12,599	12,643	43
	その他	2,261	△ 7,901	4,492	2,231	10,162	24,683	14,520

【連結】 (単位:百万円)

	上连帕										
			29年3	月末			28年3月末				
		評価損益				評価損益					
			前期比	評価益	評価損		評価益	評価損			
満	期保有目的	292	△ 143	303	10	435	439	3			
そ	の他有価証券	232,359	3,651	235,993	3,634	228,708	243,706	14,998			
	株式	224,173	18,208	224,211	37	205,965	206,194	229			
	債 券	5,789	△ 6,809	7,005	1,215	12,598	12,642	43			
	その他	2,395	△ 7,748	4,776	2,381	10,143	24,869	14,725			
合	計	232,652	3,509	236,297	3,644	229,143	244,146	15,002			
	株式	224,173	18,208	224,211	37	205,965	206,194	229			
	債 券	5,902	△ 6,837	7,128	1,226	12,739	12,787	47			
	その他	2,575	△ 7,863	4,956	2,381	10,438	25,163	14,725			

⁽注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 退職給付関連【単体】

(単位:百万円)

区	分	29年3月末	28年3月末
退職給付債務	(A)	△69,567	△72,265
年金資産	(B)	63,533	62,913
未積立退職給付債務	(C)=(A)+(B)	△6,034	△9,351
未認識数理計算上の差異	(D)	1,533	4,180
貸借対照表計上額純額	(E)=(C)+(D)	$\triangle 4,500$	△5,170
前払年金費用	(F)	14,092	13,629
退職給付引当金	(E)-(F)	△18 , 593	△18,799

(単位:百万円)

区 分	29年3月期	28年3月期
退職給付費用	3,623	3,031
勤務費用	1,584	1,636
利息費用	721	747
期待運用収益	△1,262	\triangle 1,255
数理計算上の差異の費用処理額	2,155	1,423
その他 (注)	423	480

(注)その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

7. ROE【単体】

(単位:%)

	29年3月期	28年3月期	
		28年3月期比	
業務純益ベース	2.16	△5.45	7.61
基礎的業務純益ベース	5.59	$\triangle 0.56$	6.15
当期純利益ベース	2.76	△2.20	4.96

(注)分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。 なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

					(+ LT: D /2 1)
	29年3月期			28年9月期	28年3月期
		28年9月期比	28年3月期比		
預 金 (末残)	9,304,094	259,538	301,709	9,044,556	9,002,385
(平残)	9,049,126	138,332	352,726	8,910,794	8,696,400
貸出金 (末残)	7,955,256	262,102	291,594	7,693,154	7,663,662
(平残)	7,694,204	122,281	310,126	7,571,923	7,384,078

9. 自己資本比率 (国際統一基準)

【単体】 (単位:億円)

<u>【平件】</u>					(中世・周日)
	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	14.78%	1.13%	1.07%	13.65%	13.71%
(2)Tier1比率 (5)/(7)	14.78%	1.42%	1.32%	13.36%	13.46%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	14.78%	1.42%	1.32%	13.36%	13.46%
(4)総自己資本の額(注1)	7,983	2	94	7,981	7,889
(5) Tier1資本の額	7,983	172	236	7,811	7,747
(6)普通株式等Tier1資本の額	7,983	172	236	7,811	7,747
(7)リスク・アセットの額	54,009	△ 4,442	△ 3,518	58,451	57,527

【**連結**】 (単位:億円)

					(十四・ 窓 1)
	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	16.35%	1.31%	1.26%	15.04%	15.09%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	16.35%	1.67%	1.56%	14.68%	14.79%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	16.35%	1.67%	1.56%	14.68%	14.79%
(4)総自己資本の額(注1)	8,507	132	157	8,375	8,350
(5) Tier1資本の額	8,507	333	327	8,174	8,180
(6)普通株式等Tier1資本の額	8,507	333	327	8,174	8,180
(7)リスク・アセットの額	52,028	△ 3,628	△ 3,277	55,656	55,305

⁽注)1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。

^{2.} 平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページの財務・業績ハイライト(http://www.shizuokabank.co.jp/ir/financial/index.html)に掲載しております。

Ⅱ.貸出金等の状況

1. リスク管理債権 (部分直接償却は実施しておりません。)

【単体】 (単位:百万円、%)

$\overline{}$		29年3月]末					28年9月	末	28年3月末	
				28年9月	末比	28年3月	末比				
			貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比
IJ	破綻先債権額	2,959	0.03	△ 1,199	△0.02	△ 847	△0.01	4,158	0.05	3,806	0.04
ス ク	延滞債権額	84,274	1.05	△ 8,371	△0.15	△ 15,525	△0.25	92,645	1.20	99,799	1.30
	3カ月以上延滞債権額	424	0.00	△ 66	△0.00	△ 16	△0.00	490	0.00	440	0.00
理債	貸出条件緩和債権額	13,153	0.16	△ 668	△0.01	△ 495	△0.01	13,821	0.17	13,648	0.17
	合 計	100,811	1.26	△ 10,305	△0.18	△ 16,884	△0.27	111,116	1.44	117,695	1.53
貸	出金残高(末残)	7,955,256		262,102		291,594		7,693,154		7,663,662	
	(部分直接償却を実施し	た場合)									
	リスク管理債権	95,804	1.20	△ 9,655	△0.17	△ 15,403	△0.25	105,459	1.37	111,207	1.45
	(上記より信用保証協会	による保証	を控除し	た場合)							
	リスク管理債権	46,383	0.58	△ 4,356	△0.08	△ 3,556	△0.07	50,739	0.66	49,939	0.65

【連結】 (単位:百万円、%)

	<u> </u>									(十二二・ロノ	2 1 / 0 /
		29年3	月末					28年9月	末	28年3月	末
				28年9月末比		28年3月末比					
L			貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比
	破綻先債権額	3,238	0.04	△ 1,165	△0.01	△ 821	△0.01	4,403	0.05	4,059	0.05
ス ク	延滞債権額	85,542	1.07	△ 8,258	△0.15	△ 15,405	△0.25	93,800	1.22	100,947	1.32
管		424	0.00	△ 66	△0.00	△ 16	△0.00	490	0.00	440	0.00
理債	貸出条件緩和債権額	13,157	0.16	△ 669	△0.02	△ 496	△0.01	13,826	0.18	13,653	0.17
	合 計	102,363	1.29	△ 10,158	△0.17	△ 16,737	△0.26	112,521	1.46	119,100	1.55
貸	出金残高 (末残)	7,929,665		261,748		286,304		7,667,917		7,643,361	

⁽注)当行、静銀リース㈱、静銀信用保証㈱、静銀ディーシーカード㈱、欧州静岡銀行の5社連結ベース

(部分直接償却を実施した場合)

(H) V D(D) C C C C C C C C C										
リスク管理債権	96,280	1.21	△ 9,676	△0.17	△ 15,446	$\triangle 0.25$	105,956	1.38	111,726	1.46
(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)										
リスク管理債権	46,859	0.59	△ 4,377	△0.07	△ 3,599	△0.07	51,236	0.66	50,458	0.66

2. リスク管理債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円、%)

		29年3月末			28年9月末	28年3月末
			28年9月末比	28年3月末比		
リスク管理債権額	(A)	100,811	△ 10,305	△ 16,884	111,116	117,695
担保・保証等による係	呆全額(B)	73,639	△ 7,448	△ 13,238	81,087	86,877
非保全額 (C	(A)-(B)	27,172	△ 2,857	△ 3,645	30,029	30,817
貸倒引当金	(D)	14,608	△ 1,427	△ 1,515	16,035	16,123
引当率	(D)/(C)	53.76	0.36	1.45	53.40	52.31
保全率(B	3+D)/(A)	87.53	0.13	0.02	87.40	87.51

【連結】 (単位:百万円、%)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	102,363	△ 10,158	△ 16,737	112,521	119,100
担保・保証等による保全額(B)	73,973	△ 7,442	△ 13,254	81,415	87,227
非保全額 (C)=(A)-(B)	28,389	△ 2,716	△ 3,483	31,105	31,872
貸倒引当金 (D)	15,825	△ 1,287	△ 1,353	17,112	17,178
引当率 (D)/(C)	55.74	0.73	1.85	55.01	53.89
保全率 (B+D)/(A)	87.72	0.16	0.06	87.56	87.66

3. 金融再生法開示債権 (部分直接償却は実施しておりません。)

【単体】 (単位:百万円、%)

	29年3〕	末					28年9月	末	28年3月	末
				28年9月末比		末比]			
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,266	0.17	△ 2,046	△0.03	△ 3,651	△0.06	16,312	0.20	17,917	0.23
危険債権	73,051	0.90	△ 7,554	△0.13	△ 12,823	△0.20	80,605	1.03	85,874	1.10
要管理債権	13,577	0.16	△ 735	△0.02	△ 511	△0.02	14,312	0.18	14,088	0.18
合 計	100,895	1.24	△ 10,335	△0.18	△ 16,985	△0.27	111,230	1.42	117,880	1.51
総与信残高	8,089,788		285,541		317,792		7,804,247		7,771,996	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権 95,880 1.18 △ 9,688 △0.17 △ 15,426 △0.25 105,568 1.35 111,306 1.43

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権 46,458 0.57 △ 4,390 △ 0.08 △ 3,580 △ 0.07 50,848 0.65 50,038 0.64

【連結】 (単位:百万円、%)

	29年3月	末					28年9月	末	28年3月]末
				28年9月末比		28年3月末比				
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,839	0.19	△ 1,902	△0.03	△ 3,511	△0.05	17,741	0.22	19,350	0.24
危険債権	73,071	0.90	△ 7,556	△0.13	△ 12,825	△0.20	80,627	1.03	85,896	1.10
要管理債権	13,581	0.16	△ 736	△0.02	△ 513	△0.02	14,317	0.18	14,094	0.18
合 計	102,493	1.27	△ 10,193	△0.17	△ 16,847	△0.27	112,686	1.44	119,340	1.54
総与信残高	8,036,142		263,599		291,730		7,772,543		7,744,412	

(注)当行の連結対象子会社12社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	96,363	1.20	△ 9,709	△0.16	△ 15,470	△0.24	106,072	1.36	111,833	1.44		
(上記より信用保証協会	による保証											

金融再生法開示債権 46,942 0.58 △ 4,410 △ 0.08 △ 3,623 △ 0.07 51,352 0.66 50,565 0.65

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円、%)

		29年3月末			28年9月末	28年3月末
			28年9月末比	28年3月末比		
金融再生法開示	传権 (A)	100,895	△ 10,335	△ 16,985	111,230	117,880
担保・保証等に。	よる保全額(B)	73,683	△ 7,452	△ 13,232	81,135	86,915
非保全額	(C)=(A)-(B)	27,211	△ 2,883	△ 3,753	30,094	30,964
貸倒引当金	(D)	14,624	△ 1,432	△ 1,599	16,056	16,223
引当率	(D)/(C)	53.74	0.39	1.35	53.35	52.39
保全率	(B+D)/(A)	87.52	0.15	0.03	87.37	87.49

【連結】 (単位:百万円、%)

EXC. 182					(
	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
金融再生法開示債権 (A	102,493	△ 10,193	△ 16,847	112,686	119,340
担保・保証等による保全額(B	74,024	△ 7,444	△ 13,248	81,468	87,272
非保全額 (C)=(A)-(B	28,468	△ 2,749	△ 3,599	31,217	32,067
貸倒引当金(D	15,881	△ 1,298	△ 1,445	17,179	17,326
引当率 (D)/(C	55.78	0.75	1.75	55.03	54.03
保全率 (B+D)/(A	87.71	0.17	0.07	87.54	87.64

5. 自己査定結果(債務者区分別)

【単体】 (単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
	23-737176	28年9月末比	28年3月末比	20十3/17人	20十9/17/4
破綻先債権	2,965	△ 1,196	△ 841	4,161	3,806
実質破綻先債権	11,300	△ 851	△ 2,810	12,151	14,110
破綻懸念先債権	73,051	△ 7,554	△ 12,823	80,605	85,874
要注意先債権	802,689	△ 9,840	△ 22,730	812,529	825,419
要管理先債権	16,786	△ 317	△ 26	17,103	16,812
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,577	△ 735	△ 511	14,312	14,088
その他要注意先債権	785,902	△ 9,524	△ 22,705	795,426	808,607
正常先債権	7,181,374	301,743	353,133	6,879,631	6,828,241
総与信残高(注)	8,071,380	282,300	313,928	7,789,080	7,757,452

⁽注)貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

【連結】 (単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
	23十371 水	28年9月末比	28年3月末比	20十3/17代	20十971 水
破綻先債権	3,254	△ 1,160	△ 812	4,414	4,066
実質破綻先債権	12,585	△ 741	△ 2,698	13,326	15,283
破綻懸念先債権	73,071	△ 7,556	△ 12,825	80,627	85,896
要注意先債権	803,070	△ 9,485	△ 22,382	812,555	825,452
要管理先債権	16,790	△ 317	\triangle 27	17,107	16,817
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,581	△ 736	△ 513	14,317	14,094
その他要注意先債権	786,280	△ 9,167	△ 22,354	795,447	808,634
正常先債権	7,125,753	279,302	326,580	6,846,451	6,799,173
総与信残高(注)	8,017,735	260,359	287,862	7,757,376	7,729,873

⁽注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

6. 貸倒引当金等の状況

【単体】 (単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
	20 0/1/10	28年9月末比	28年3月末比	20 0/1//	=0 0/1/10
貸倒引当金	44,047	△ 1,631	△ 1,723	45,678	45,770
一般貸倒引当金	30,349	20	226	30,329	30,123
個別貸倒引当金	13,698	△ 1,650	△ 1,948	15,348	15,646
偶発損失引当金	1,779	△ 96	49	1,875	1,730

【連結】 (単位:百万円)

	29年3月末	28年9月末比	28年3月末比	28年9月末	28年3月末
貸倒引当金	47,080	△ 1,444	△ 1,476	48,524	48,556
一般貸倒引当金	30,933	121	282	30,812	30,651
個別貸倒引当金	16,146	△ 1,565	△ 1,759	17,711	17,905
偶発損失引当金	1,779	△ 96	49	1,875	1,730

【貸倒引当金等の計上基準(単体)】

《一般貸倒引当金》

区 分	引 当 金 計 上 基 準
	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去3算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間
	における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上していま す。また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法
	(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しております。

《個別貸倒引当金》

区 分	引 当 金 計 上 基 準
	過去3算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後3年間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権に予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。
実質破綻先債権	Ⅲ・Ⅳ分類額全額を個別貸倒引当金に計上しています。
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引 当 金 計 上 基 準 予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

7. 債務者区分別引当率【単体】

(単位:%)

			29年3月末			28年9月末	28年3月末
				28年9月末比	28年3月末比		
正	常先債権	(対債権全体)	0.19	△ 0.02	△ 0.02	0.21	0.21
要	注意先債権	(対債権全体)	1.99	0.04	0.10	1.95	1.89
	要管理先債権	(対債権全体)	6.61	1.80	2.60	4.81	4.01
	要管理先債権	(対非保全額)	15.39	4.15	6.40	11.24	8.99
	その他要注意先債権	(対債権全体)	1.90	0.01	0.05	1.89	1.85
破	綻懸念先	(対非保全額)	50.93	0.51	3.20	50.42	47.73

⁽注)引当率は、期末における各債務者区分ごとの総与信残高(貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる 仮払金等)に対する貸倒引当金残高(偶発損失引当金を除く)の比率(銀行保証付私募債控除後)

8. 不良債権のオフバランス化実績【単体】

①危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:百万円)

	28年3月末	既存分の オフバランス化 (△)	新規発生分	29年3月末
	(A)	(B)	(C)	(A)-(B)+(C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権、 危険債権合計	103,791	34,541	18,066	87,317

②オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

<u> </u>	(单位:日刀円/_		
	29年3月期	補 足	
債権流動化	5,665	バルクセール等での債権売却	
再生型債権売却	99	企業再生ファンド等への債権売却	
清算型処理	_	清算型倒産手続きによる債権切捨て・直接償却	
再建型処理	_	再建型倒産手続きによる債権切捨て等	
直接償却	_	清算・再建型倒産手続き以外の直接償却	
回収、返済等	14,662		
小 計	20,427		
業況改善	14,113		
合 計	34,541		

9. 与信関係費用比率【単体】

(単位:百万円、%)

		29年3月期			28年9月期	28年3月期		
			28年9月期比	28年3月期比				
与信関係費用	(A)	4,070	985	1,669	3,085	2,401		
不良債権処理額	(B)	3,845	966	△174	2,879	4,019		
貸出金(平残)	(C)	7,694,204	122,281	310,126	7,571,923	7,384,078		
与信関係費用比率	(A)/(C)	0.05	△0.03	0.02	0.08	0.03		

⁽注)与信関係費用=不良債権処理額+一般貸倒引当金繰入額-貸倒引当金戻入益-償却債権取立益

〈ご参考〉業務純益(一般貸倒引当金繰入前)に対する比率

(単位:百万円、%)

		29年3月期			28年9月期	28年3月期
			28年9月期比	28年3月期比		
与信関係費用/ 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	(A)/(D)	20.99	12.82	17.35	8.17	3.64
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	(D)	19,386	△18,378	△46,535	37,764	65,921

10. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	7,722,216	227,663	281,484	7,494,553	7,440,732
製造業	1,321,279	9,017	△ 17,236	1,312,262	1,338,515
農業、林業	7,722	286	813	7,436	6,909
漁業	6,138	679	753	5,459	5,385
鉱業、採石業、砂利採取業	14,554	△ 147	2,264	14,701	12,290
建設業	240,387	7,898	620	232,489	239,767
電気・ガス・熱供給・水道業	78,077	8,748	19,294	69,329	58,783
情報通信業	62,514	△ 8,087	△ 1,039	70,601	63,553
運輸業、郵便業	277,420	△ 6,925	6,350	284,345	271,070
卸売業、小売業	796,118	21,159	27,245	774,959	768,873
金融業、保険業	387,528	22,478	△ 48,028	365,050	435,556
不動産業、物品賃貸業	1,587,885	63,826	97,961	1,524,059	1,489,924
医療・福祉、宿泊業等サービス業	513,903	27,447	35,669	486,456	478,234
地方公共団体	140,704	△ 1,962	△ 6,237	142,666	146,941
その他	2,287,980	83,246	163,052	2,204,734	2,124,928

②業種別貸出金【単体】<うち県内>

(単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	4,865,068	85,732	58,841	4,779,336	4,806,227
製造業	821,053	10,726	△ 17,923	810,327	838,976
農業、林業	7,321	244	744	7,077	6,577
漁業	5,973	624	638	5,349	5,335
鉱業、採石業、砂利採取業	2,752	△ 128	268	2,880	2,484
建設業	208,909	6,815	296	202,094	208,613
電気・ガス・熱供給・水道業	15,720	3,168	5,712	12,552	10,008
情報通信業	11,099	△ 5,654	△ 5,076	16,753	16,175
運輸業、郵便業	178,824	△ 1,033	3,732	179,857	175,092
卸売業、小売業	445,308	198	2,983	445,110	442,325
金融業、保険業	73,937	6,135	△ 35,589	67,802	109,526
不動産業、物品賃貸業	821,088	14,712	23,190	806,376	797,898
医療・福祉、宿泊業等サービス業	410,543	22,054	23,624	388,489	386,919
地方公共団体	140,704	△ 1,943	△ 6,199	142,647	146,903
その他	1,721,831	29,816	62,441	1,692,015	1,659,390

③業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	29年3月末			28年9月末	28年3月末
		28年9月末比	28年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	100,811	△ 10,305	△ 16,884	111,116	117,695
製造業	17,610	△ 1,785	△ 4,707	19,395	22,317
農業、林業	16	△ 25	△ 28	41	44
漁業	679	226	224	453	455
鉱業、採石業、砂利採取業	_	_	_	_	_
建設業	14,348	△ 2,355	△ 2,830	16,703	17,178
電気・ガス・熱供給・水道業	_	_	_	_	_
情報通信業	267	△ 892	△ 76	1,159	343
運輸業、郵便業	2,242	△ 425	△ 1,453	2,667	3,695
卸売業、小売業	14,949	△ 2,385	△ 3,581	17,334	18,530
金融業、保険業	5	△ 1	△ 1	6	6
不動産業、物品賃貸業	21,435	△ 2,355	△ 1,916	23,790	23,351
医療・福祉、宿泊業等サービス業	16,382	38	△ 1,440	16,344	17,822
地方公共団体	_	_	_	_	_
その他	12,874	△ 345	△ 1,073	13,219	13,947

④消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

		29年3月末			28年9月末	28年3月末
			28年9月末比	28年3月末比		
消費者ローン残高	(注)	2,945,051	86,638	170,471	2,858,413	2,774,580
住宅ローン残高	(注)	2,604,589	62,676	118,412	2,541,913	2,486,177
その他ローン残高		340,461	23,962	52,058	316,499	288,403

⁽注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

			29年3月末		28年9月末	28年3月末	
L				28年9月末比	28年3月末比		
中	小企業等向け貸出金残高		6,095,535	219,406	314,908	5,876,129	5,780,627
	個人向け残高	(注1)	2,956,119	87,174	173,381	2,868,945	2,782,738
	中小企業向け残高		3,139,415	132,232	141,527	3,007,183	2,997,888
中	小企業等貸出比率	(注2)	78.93	0.53	1.25	78.40	77.68

⁽注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。

11. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

②アジア向け、中南米主要国向けおよびロシア向け貸出金【単体】

外国政府向け貸出金はありません。

^{2.}国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。